

# くすのき小学校 学校だより



四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純  
大阪府四條畷市二丁通町18-1



日本の夏を彩る行事のひとつに七夕があります。言い伝えでは、天の川を挟んで暮らす織姫と彦星が、結婚して幸せに暮らします。ところが、仲が良すぎて仕事をしなくなってしまい、怒った神様が二人を天の川の両岸に引き離し、「年に一度、7月7日だけ会うことを許す」と決めました。この日、空が晴れて天の川が見えると、織姫と彦星が無事に再会できると言われています。晴れて、天の川がみえるといいですね。

## 先生も勉強

6月19日(木)に校内授業研究といって、わかりやすい授業、子どもたちに力がつく授業などなど、学校の先生たちも勉強して、研究を深めています。



この日は、2年1組で「あったらいいな、こんなもの」の教材を使って、質問をしながらくわしく説明できるように



する学習でした。考えた「わけ」、どんな「はたらき」、大きさ、形、色などをとなりの人に質問しあい、くわしい説明ができるようになる学習をしました。



授業後は、図書室で研究協議を行いました。質問しやすいように、前回の学習を振り返ったり、短冊にした質問のカードを黒板に貼ったり、質問した内容を子ども自身が振り返ったりする工夫がありました。この単元

の導入でも教員が作成した「あったらいいな、こんなもの」をモデルに先生と子どもで質問しあい、学習のイメージをもたせることも指導の工夫としてとても良かったです。

2年1組にくすのき小学校の多くの先生が子どもたちの頑張りを観に行っただので、嬉しそうなお顔がたくさんみられました。先生たちも勉強になりました。「2年1組」のみなさんありがとうございました。

## とっても冷たい水

新しく設置された給水機の前で、「使っているの?」。近年の猛暑による熱中症対策として、市教育委員会から給水機を設置し



ていただきました。ご家庭でお茶等水分を用意してもらっていますが、水筒が空になったときに、水分補給できるようになりました。衛生面も考慮して、コップや水筒に入れるタイプの給水機です。大切に使いましょう。



## 通学路の安全対策に感謝

毎朝、正門前で登校時の朝のあいさつをしているのですが、保護者の方、市教育委員会から配置された受付員さんや交通専従員さんが、登校経路、横断歩道、正門前等で子どもの見守りをしていただいております。また、交通量の多い道路にあるカーブミラーの取替え、道路の金属の部分に滑り止めの施工など学校から提出した通学路の危険箇所についても、市の方で安全対策を実施していただいております。



学校でも、子どもたちに自分自身で安全な行動をとるよう指導しています。一人ひとり周りをみて安全な登下校を心掛けてほしいですね。

